



平成 25 年 5 月 14 日

各 位

上場会社名 東洋エンジニアリング株式会社
代表者 取締役社長 石橋 克基
(コード番号 6330)
問合せ先責任者 経理部長 脇 謙介
(TEL 047-454-1521)

業績予想と実績の差異および特別損失の計上に関するお知らせ

平成 25 年 3 月 22 日に公表いたしました業績予想数値と本日公表の実績値につきまして、下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。併せて、特別損失の計上についてもお知らせいたします。

記

●業績予想と実績の差異

平成 25 年 3 月期通期連結業績予想と実績との差異(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	245,000	3,300	4,700	1,500	7.82
実績値(B)	228,723	1,593	4,032	1,457	7.60
増減額(B-A)	△ 16,277	△ 1,707	△ 668	△ 43	—
増減率 (%)	△ 6.6	△ 51.7	△ 14.2	△ 2.9	—
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	157,881	5,341	5,102	3,728	19.43

差異の理由

売上高は、一部の案件の進捗率低下等により、前回(平成 25 年 3 月 22 日付)公表値に対し、162 億円減収の 2,287 億円となり、営業利益は、前回公表値に対して 17 億円減益の 15 億円となりました。

経常利益は、主に為替差益の増加により、営業外損益が 10 億円良化したものの、前回公表値に対して 7 億円減益の 40 億円となりました。当期純利益は、最近の堅調な受注動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について見直しを行った結果、税金費用が 7 億円減少し、ほぼ前回公表値通りの 14 億円となりました。

なお、期末配当につきましては、期初発表の通り 5 円を予定しております。

●特別損失の計上(連結)

当社は平成 25 年 3 月期通期連結決算におきまして、下記のとおり特別損失 1,656 百万円 を計上しましたので、お知らせいたします。

(1) のれん償却

当社の一部の連結子会社において、工事収益の悪化により、当初の利益計画の達成が見込まれなくなったことから、のれん償却額 915 百万円を計上しました。

(2) 投資有価証券評価損

当社及び当社の連結子会社が保有する一部の有価証券の実質価額が下落したため、投資有価証券評価損 660 百万円を計上しました。

(3) 不動産減損損失

当社の連結子会社が保有する不動産において、『固定資産の減損に係る会計基準』に基づき、不動産減損損失 79 百万円を計上しました。

●特別損失の計上(個別)

当社は平成 25 年 3 月期通期個別決算におきまして、下記のとおり特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。

(1) 関係会社株式評価損

当社が保有する一部の関係会社株式の実質価額が下落したため、関係会社株式評価損 2,629 百万円を計上しました。

なお、連結決算上相殺消去されるため、連結決算では計上されません。

以 上